

建築士の日の記念行事 『歩いて 探そう 未来のfukuyama』を終えて

社会活動委員会 青年部会長 森川 順平
女性部会長 家頭 昌子

青年部会・女性部会合同でのこの事業は平成21年に広島市で始まり、翌年は呉市で、そして3回目を本年8月7日に福山市で行いました。

この事業を会報誌で紹介するのも3回目となるので、皆さま方も既にご承知かと思いますが、未来を担う子どもたちに、自分の住む“まち”の歴史を学んでもらい、“まち”を歩いて現代（現状）を知り、そして自分の住む“まち”の未来について考えてもらいたいという事業です。今年は小学1年生～中学



1年生までの29名の子どもたちと、建築士会（青年・女性）スタッフ46名でウォークラリーに臨みました。

開催地である福山支部の青年・女性部会は、約1年前から準備に動き出しました。各関係機関との交渉や、自分たちも歴史を勉強するために資料文献を収集し、子どもたちがウォークラリーの時間内に安全に歩けるコースやポイントを考えて準備を進めてきました。そして準備万端で当日を迎え、午前中は会場設営、昼過ぎから受付を開始。や



って来る子どもたちの表情は固く、実は子どもたちを迎えるスタッフも少しぎこちなく各テーブルで自己紹介を行いました。

杉田社会活動委員長の開催の挨拶から始まり、福山支部青年部お手製のパワーポイントと福山仙人とで、福山の歴史を子どもたちに説明。レクチャーの後、各班で古地図に現代の地図を重ねたものに、子どもたちが行きたいポイントを基に歩くルートを決め、さあ、出発！その頃には、子どもたちもスタッフもすっかり打ち解けていました。

全部で9ポイントある福山城周辺を、子どもたちが先頭になって各ポイントを探しながら歩きます。各ポイントにたどり着くとスタッフが説明をして、約2時間のウォークラリーを無事に終えました。9ポイント全て回った班もあり、子どもたちもスタッフもクタクタになって会場へ帰って来ました。

次に、歩いてきて感じたこと、思ったこと、未来の“まち”を考えたことをパネルにするワークショップです。班ごとに半畳のパネルに、ウォークラリーの途中で自分



たちが撮ってきた写真を貼ったり、古地図を貼って書き込みをしたり、デコレーションをしたりと、思い思いのパネルを作成しました。毎回のことですが、パネル作成には終わりが無く、時間いっぱいまで子どもたちとスタッフが協同で製作しました。

全部で7枚のさまざまなパネルが完成し、それぞれ皆が前へ出て元気良く発表。大人が感心させられるような発見や、意見が出ました。中でも自分たちの住む“まち”で昔から変わった所、変わらない所、残したいもの、残したくないもの等々、未来を担う子どもたちから出てきた意見が印象的でした。

最後は杉田委員長の講評と、福山支部岡田支部長の挨拶により閉会しました。閉会後は皆でパネルを前にして写真を撮り、子どもたちと別れるのが少し寂しいと思うスタッフも多かったと思います。

こうして無事に怪我や事故も無く、福山ウォークラリーを終えることができました。次回は尾道での開催を予定していますので、子どもたちと歩きたい！ぜひスタッフとして事業に参加したい！と思われる方は、振るって参加して下さい。

MONTHLY 建築士
No.65

IROSHIMA



表紙写真について

下見の家 新築工事

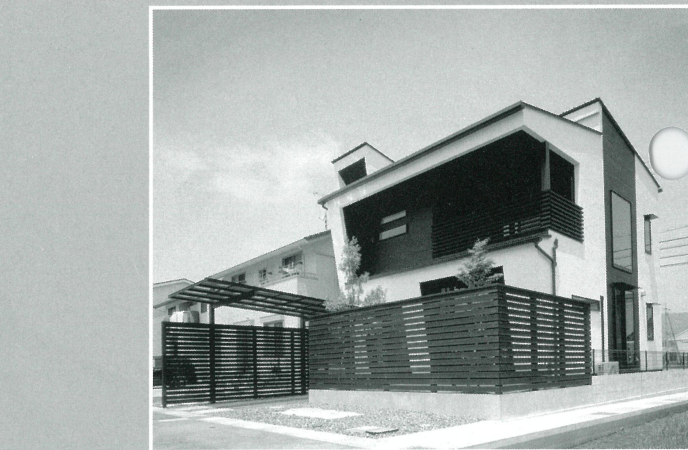
- 設計監理／有限会社清水建築構造事務所
- 施 工／山根木材株式会社
- 所 在 地／東広島市西条町
- 構造規模／木造2階建
- 敷地面積／168.11㎡
- 建築面積／81.77㎡
- 延床面積／127.52㎡
- 完成年月／2009年11月
- 写真撮影／野村和慎



敷地は市街地を包括する田園に位置し、周辺は住民の増加に伴い市街地の拡大が進み、かつての田園風景が宅地になりつつあった。そんな中、稲刈りが終わった後の殺風景な場所を見渡し、これから開発される団地に『初めて建つ家』としての意義と可能性を模索しながら、象徴的なデザインの建物となるよう計画した。

外観は周辺風景を『切り取る』為の『エッジ』を意識している。田園風景の一部を切り取り、その狭間に住空間を見いだすものである。切妻屋根と白亜の外壁でボリュームを確保しつつ、黒く切り抜かれた部分でデザイン的なバランスを保っている。

建物内は光・風が『吹き抜け』を介して降り注ぎ、まだ残る『田園風景』も借景として吹き抜けの中に取り込



み、豊かな住生活を演出している。吹き抜け回りは木製の格子手摺りで仕切られ、光と風だけでなく家族の笑顔・温もりも降り注ぐ空間となった。

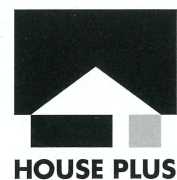
あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真（プリント、ポジ、データ）2～3点を設計概要、設計趣旨（400字程度）と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。



社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

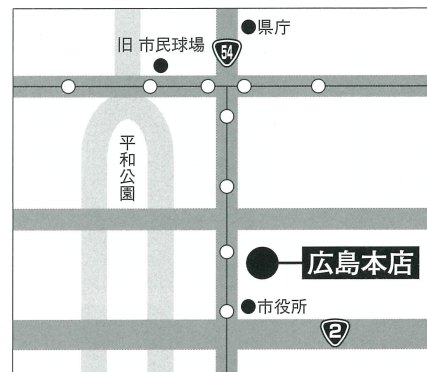


指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号）
登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号）
登録建築物調査機関（中国地方整備局長登録第1号）

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



事務局より

「専攻建築士」の新規申請と更新申請

★平成23年度の審査・登録申請書用紙類、記入例、審査・登録申請のガイドは、ホームページからダウンロードして下さい（9月下旬ごろ掲載予定）。

<http://www.k-hiroshima.or.jp/>

□申請期間

平成23年11月1日（火）～11月30日（水）

□審査・登録手数料（会員）

1領域 15,800円

2領域 27,300円

3領域 37,800円

□申請方法：審査・登録申請ガイドをご覧ください。

★必ず、平成23年度の「広島県建築士会」の申請書を使用して下さい！昨年度のもの、他の建築士会のもの、連合会のものは使わないで下さい！

★ガイドをよく読んで下さい！

■新規申請

申請条件

10月までにCPD制度に参加している。

選考基準

- ・実務経歴が資格取得後5年以上ある
- ・実務実績：責任ある立場で3件
- ・CPD単位：12単位
(H22.11.1～H23.10.31の期間のもの)

■更新申請

対象者：平成18年度登録の専攻建築士

（登録証の有効年月日が、2012年3月31日の方）

受付場所：本部事務局のみ

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

安心で安全な住まいづくりをサポートします

◎ 建築確認・検査

◎ 住宅性能評価

◎ フラット35適合証明

◎ 長期優良住宅技術審査

◎ 住宅エコポイント

◎ 住宅かし担保責任保険

（財）住宅保証機構（まもりすまい保険）

（株）住宅あんしん保証（あんしん住宅瑕疵保険）

（株）日本住宅保証検査機構（JIO わが家の保険）

たてもの（株）（たてもの保険 NAIS）



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

UIA2011 東京大会記念シンポジウム 「今 都市広島の意味を考える」

21世紀、地球規模での激動の中で、そして3月11日、日本に起こった地震・津波・原発の惨憺たる災害のただ中で「都市広島」の持つ意味について考え、深い認識に立ってそれを世界に発信し、広島の惨禍と都市再生の歴史を検証し、あらためて過去と未来における「都市広島」の意味と役割について考えます。

日時：9月29日（木）18：00～

会場：世界平和記念聖堂

（カトリック幟町教会）

広島市中区幟町4-42

参加費：無料

●基調講演

「都市広島—その意味するもの」

講師：磯崎 新氏（建築家・磯崎新アトリエ代表）

●パネルディスカッション

「都市広島の意味と役割」

○パネリスト

アレキサンダー・メヒア氏（UNITAR所長）

松井 一實氏（広島市長）

磯崎 新氏

○コーディネーター

錦織 亮雄（当会会長）

*詳しくは、同封のリーフレットをご覧ください。

支部だより
呉地区支部

建物と地盤の動的相互作用の 実務設計への組み込み

呉地区支部 篠部 裕

7月29日（金）、呉工業高等専門学校において、「建物と地盤の動的相互作用の実務設計への組み込み」についての講演会が開催されました。講師には泉洋輔氏（呉工業高等専門学校建築学分野教授・博士<工学>）をお招きし、23名が参加しました。

講演会の前半では、講師の泉先生の自己紹介を兼ね、先生がこれまでに携われた建築物の構造設計を事例紹介して頂くとともに、地震に関連する基礎知識や、我が国の近代地震学の変遷をご説明頂きました。



後半では、本題である動的相互作用の概念を用いた構造設計の考え方について、耐震設計用地下振動の提案、安全限界時の提案式、杭の耐震設計への適用、液状化地盤への適用など、様々な事項をご講演頂きました。

講演後の質疑応答では、3月11日に発生した東日本大震災における液状化の被害などを事例に、活発な意見交換が行われました。

事務局より 23年度会費のお支払いについて

23年度会費のお振り込みはお済みでしょうか？先月8月号の会報誌に、振込票を再度、同封しております。会費の振り込みがまだの方、至急お振り込みいただきますようお願い申し上げます。

また引き続き次年度（24年度）より、自動口座引き落としに変更していただきますよう、ご協力をお願い致します。（この手続書類も、8月号の会報誌に同封しておりますので、ご確認ください。）

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています （既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入）

- | | | |
|----------------|------------------|-----------------|
| ■ 指定確認検査機関 | ■ 登録住宅性能評価機関 | ■ 指定構造計算適合性判定機関 |
| ■ 登録建築物調査機関 | ■ 適合証明業務(フラット35) | ■ 長期優良住宅認定審査業務 |
| ■ 住宅瑕疵担保責任保険業務 | ■ 調査診断業務(耐震診断等) | ■ 耐震診断判定業務 |
| ■ 住宅エコポイント関連業務 | | |

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0041 広島市中区小町2-30

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所:呉

2011 Information Calendar 9月・10月の行事予定

9 September

- 水・23年度第二期・定期講習(広島県情報プラザ)
- 10土・ソフトボール大会
- 11日・二級建築士「製図」試験(県立広島大)
- ・旧閑谷学校・熊野神社見学会(三原支部)
- 18日・カーブ観戦交流会(福山支部)
- 24土・一級建築士製図試験対策講習会(福山支部青年部会)
- 25日・一級建築士製図試験対策講習会(福山支部青年部会)
- 29木・シンポジウム「今 都市広島を考える」(世界平和記念聖堂)

10 October

- 2日・尾道地区建設関係ソフトボール大会(尾道支部)
- 9日・一級・木造建築士「製図」試験(広島県情報プラザ)
- 23日・県外研修会「姫路城・書写山円教寺」(呉地区支部)

TAKENAKA CORPORATION

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。

www.takenaka.co.jp

人にやわらかいビル。

想いをかたちに

竹中工務店

お問い合わせは
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140
〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605